



笑顔で
おだやかに
なかよく

三和小学校

◆ 重点目標

笑顔で 前を向き 相手を想う 三和っ子

◇ 目ざす子 「令和の三和しぐさを身につけた三和っ子」

- 「**み**んなに笑顔」・明るい挨拶、返事をしよう
- 「**和**をもって」・友達を大切にしよう
- 「**し**ずかに掃除」・学校をきれいにしよう
- 「**ク**ッドな言葉」・正しい言葉遣いをしよう
- 「**さ**っと動く」・時間を守ろう



◇ 元気、やる気、勇気の継承

明るく元気な三和っ子

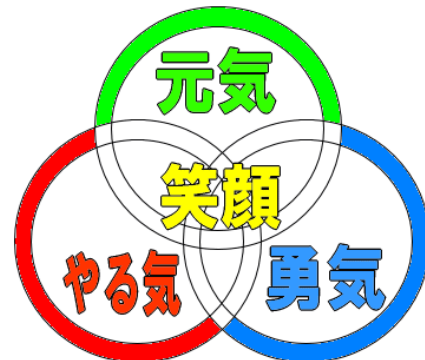
- ・笑顔で挨拶をする子
- ・「はい」と返事をする子
- ・「ありがとう」と言う子

向上心をもちやる気の三和っ子

- ・自分からすすんで学ぶ子
- ・粘り強くやり遂げる子
- ・我慢できる子

人を想う勇気の三和っ子

- ・友達を大切にする子
- ・友達の良さに気付く子
- ・自分を大切にする子



◇ 具体的方策

○ 一人一人が輝き、活躍できる場をつくる

- ・お互いの意見を聞き合い、認め合う学習活動を進めます。
- ・児童会や学年、学級リーダーの自主性を生かした行事を支援します。

○ 保護者、地域に信頼される学校をつくる

- ・各種たより、ブログ等を通して学校の様子を伝えます。

○ 子どもに寄り添い、子どもと共に成長できる教職員集団をつくる

- ・日々の実践、研修等を通して、教職員の授業力を高めます。

○ スクラップ&ビルド

- ・学校行事や学校の取り組みの目的と意義等を深く考え、必要に応じて変えていきます。
- ・タイパ（時間対効果）を考え、教育的価値について意見を出し合いながら、新たな教育実践に挑みます。

三和小の教育活動

1 確かな学力の定着 ※ICT機器の積極的利活用

変化の激しい現代社会を生き抜く子どもを育てるため、基礎基本をはじめ表現力、思考力を高めます。また、学校における教育活動のさまざまな場面で、ICT機器（iPad等）を活用する場を意図的に設定し、情報モラル教育にも力を入れます。

- ・意見交流の場面でICT機器を活用し、学習活動の効率化を目指します。
- ・ICT機器で個に適したドリル的な学習を、授業や家庭学習の中に位置づけます。
- ・情報機器を正しく安全に利用するための、情報モラルの育成に努めます。

※令和6、7年度 西尾市教育委員会委嘱「ICT教育研究推進校」

2 心を育てる集会活動

いじめについて考える「ハートきらきら集会」を通して、かけがえのない「いのち」を大切にする心、いじめを起こさない心を育てます。また、児童集会では、自ら考え、相手を想った言動ができる三和っ子を育てます。

- ・ハートきらきら集会を教師主導、ブロック学年で実施し、いのちやいじめについて真剣に話し合い、より深く考える場とします。
- ・児童集会を通してリーダーを育成し、異学年交流による心の成長を目指します。

3 PTCA活動

学校・家庭・地域が協働して、子どもたちを育てます。それぞれが子どもたちのために、何ができるのかを考え、家庭・地域を信頼して発信、提案し、実行できるようにします。

ア 米作り体験

- ・もみ撒きから、苗取り、田植え、稲刈り、脱穀、販売まで手掛けています。収穫した米は、校内の水車を使って精米し、給食の時間に全校で味わいます。



イ 図書ボランティアの活動

- ・本の読み聞かせ、全校お話玉手箱などの行事を通して、子どもたちの読書意欲を高めています。学校図書館のICT化にも力を入れます。



ウ 三和保育園や宅老所「もちのき」との交流

- ・三和保育園児や宅老所「もちのき」の皆さんとの交流を通して、思いやりの心や自己有用感を育みます。

